

(別紙2)

2. 目標達成計画

事業所名 グループホームはーとふる東住吉

作成日 平成 27年 2月 13日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	職員が主体となつての事業所運営を続け、職員各々が意見を出し合い、誠実に業務に従事することでサービスの質の向上を図りたい。	職員が主体となつた事業所運営を実施し、サービスの質を向上させられる。	会議やミーティングを通じて職員の意見やアイデアを交わし合い、それを基にサービス計画を立案し、誠実にサービス提供を実施する。	1年
2	12	職員がやりがいを感じ、生き活きと毎日の業務に従事できるよう、代表者、管理者、その他の職員が協同して良い就業環境をつくりたい。	誰もがやりがいを持って生き活きと業務できる就業環境をつくる。	職員の処遇や就労環境を改善できるよう、代表者、管理者、職員が良い就労環境の在り方を協議し、実施していく。	1年
3	13	各職員がそれぞれの役割に対して必要な知識、技術を身につけられるよう、社内研修、外部研修等も含め研修体制を見直し、すべての職員のスキルアップを目指したい。	研修体制を整備し、適切に実施していくことで職員各々のスキルアップができる。	年間を通じた研修計画を立案し実施するとともに、外部研修や資格取得支援も実施し、職員のスキルアップを目指す。	1年
4	33	終末期のケアを充実させられるよう、必要な研修を実施し、医療機関とも連携しながらご利用者にとっての安楽な終末期ケアを実施したい。	ご利用者が終末期を安楽に過ごせるよう、職員が必要な知識、技術を身につけ、実践する事ができる。	終末期ケアに関する研修を実施し、医療機関やご家族とも密に連携をとり、協力していくことで適切に終末期ケアを実施する。	1年
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。